

「立ち上がる農山漁村」選定案概要書

取 組 分 野：【 バイオマス、リサイクル】

- | | |
|------------|---------------------------|
| 1．都道府県、市町村 | 鹿児島県串良町 ^{くしらちょう} |
| 2．事業者名 | 柳谷自治公民館 |
| 3．取組みの名称 | 住民活動による公共サービスの提供 |
| 4．取組概要等 | |

概 要

自治公民館区が全て自力で、土着菌を活用した畜産ふん尿の悪臭除去などの環境対策や独居老人宅への緊急通報装置の設置、集落民の労働奉仕による自前の運動遊園や歴史資料館の建設、自主財源確保のためのサツマイモ生産など集落民全員が活躍できる場を数多く設け、行政に極力頼らない独自の集落づくりを進めている。

既存の行政の枠組への依存度

行政に頼らない独自の集落づくりを展開している。

地域活性化のポイント（特に経済の活性化と雇用の創出面）

行政に頼らず「安心して暮らせる地域を自分たちの力でつくろう」と、遊休農地を活用したでんぷん用サツマイモの生産や、生ごみや畜産ふん尿の発酵処理用の土着菌を製造・販売し、集落の運営費をねん出している。これらの益金すべてを地域おこしや教育、福祉等に役立てている。最近では、サツマイモの収益性を高める試みとして、土着菌堆肥で育てたサツマイモのオリジナル焼酎づくりに挑戦（製造・販売は酒造会社に委託）し、はじめての焼酎は、集落民のみで完売した。

事業の今後の展開方向

今後は、集落住民が参加した農業生産法人を設立し、消費者の安心・安全な農産物へのニーズに対応して、土着菌の製造・販売や土着菌を用いた農産物と焼酎の生産・販売を積極的に展開していく。

コメント

本地域は、自治公民館区が中心になって、行政に頼らず「安心して暮らせる地域」を自分たちの力で独自の集落づくりに取り組んでいる事例であり、集落民全員により地域の活性化が図られている。

また、遊休地の活用や、生ゴミや家畜糞尿を堆肥化するための土着菌の製造販売を行うなど、地域資源循環型農業にも貢献し、その堆肥で育てたサツマイモによる焼酎造り等にも挑戦しており、「地域自らが考え行動する」意欲ある取り組みである。

